



北エリア 女性用トイレ 内観

## 国立代々木競技場 第一体育館 / B2F 改修

20世紀の名建築とも言われ、1964年の建設から数々の歴史を刻む、珍しい吊り屋根式の競技場

国際競技大会等の競技会場として安心安全に利用できるよう、地震に対する安全性を確保するための改修工事の他、トイレも改修を実施。車椅子ユーザーやオストメイトへ配慮した機器を備えた多機能トイレは各エリアに設置。一般トイレには幼児連れに配慮した器具を設置した広めブースを設け、機能を分散している。



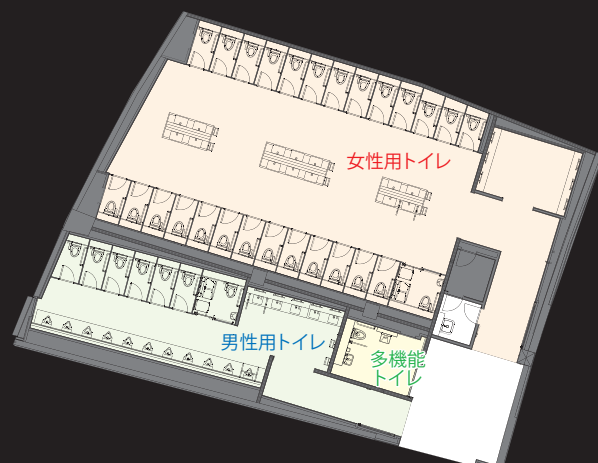
外観全景

### DATA

施主：独立行政法人日本スポーツ振興センター  
 設計：丹下・久米設計共同体  
 施工：清水建設株式会社  
 所在地：東京都渋谷区神南2-1-1  
 竣工：2019年9月

### 商品情報

<一般トイレ>  
 大便器 : C-P12PM  
 シャフトトイレ : CW-PA11FL-NEC  
 小便器 : U-A51AP  
 洗面器 : L-2250-H  
 自動水栓、水石けん入れ : AM-220CV1,KF-24HL-MB



北エリアトイレ 平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

### 北エリアトイレ入り口まわり



男性用トイレサイン

女性用トイレサイン

多機能トイレサイン

混雑を想定し間口を大きく取った入り口には、トイレサインの他、室内のレイアウトや設置器具を表示した案内図を設置。

### 北エリア 男性用トイレ



手すりは洗面カウンターの色ホワイトに対してコントラストの強いグレーを採用。視認性を高め、来場者が安全に安心して利用できるように配慮している。

### 北エリア 男性用トイレ



スクリーンを上げた状態



スクリーンを下げた状態



女性比率の高いイベント時には男性用トイレを女性用トイレとして利用できるよう、小便器を隠すスクリーンを設置。大便器ブースは壁が白、扉を黒とすることでドアの開閉状態がわかりやすく、空室を見つけやすくなっている。また、混雑時の出入りもスムーズにできるよう、待機列の位置を床に表示している。

### 北エリア 女性用トイレ



洗面カウンターは鏡のないアイランド型で、パウダーコーナーは少し離れた場所に設置。エリアの用途を明確に分けることでスムーズに利用できるようになっている。

### 東エリア 男性用トイレ



一般トイレに幼児用器具や着替え台を備えた広めブースを設置し、多機能トイレの利用集中を軽減。入り口には設置設備をピクトサインで表示している。

【その他】jir\_hoka\_se\_1904a



共用シャワー室内観

## 国立代々木競技場 第一体育館 / B2F 改修

20世紀の名建築とも言われ、1964年の建設から数々の歴史を刻む、珍しい吊り屋根式の競技場

国際競技大会等の競技会場として安心安全に利用できるよう、地震に対する安全性を確保するための改修工事の他、トイレやアリーナの南側に位置する更衣室エリアの改修を実施。トイレ・シャワー室ともに車椅子ユーザーに配慮した設備を完備し、誰もが安心して快適に利用できる環境を整備している。



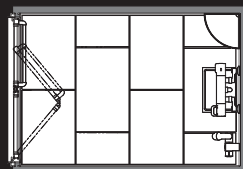
外観全景

### DATA

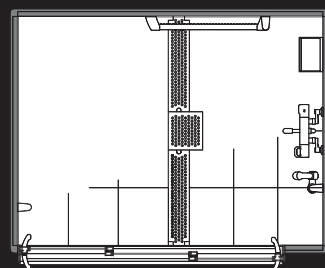
施主：独立行政法人日本スポーツ振興センター  
 設計：丹下・久米設計共同体  
 施工：清水建設株式会社  
 所在地：東京都渋谷区神南2-1-1  
 竣工：2019年9月

### 商品情報

<共用シャワー室>  
 シャワーユニット : SPB-0812SBEL  
 <車椅子用シャワー室>  
 シャワーユニット : SCP-1216SBHC  
 <一般トイレ>  
 大便器 : C-P12PM  
 シャワートイレ : CW-PA11FL-NEC  
 小便器 : U-A51AP  
 洗面器 : L-2250-H  
 自動水栓、水石けん入れ : AM-220CV1,KF-24HL-MB



SPB-0812SBEL



SCP-1216SBHC

平面図

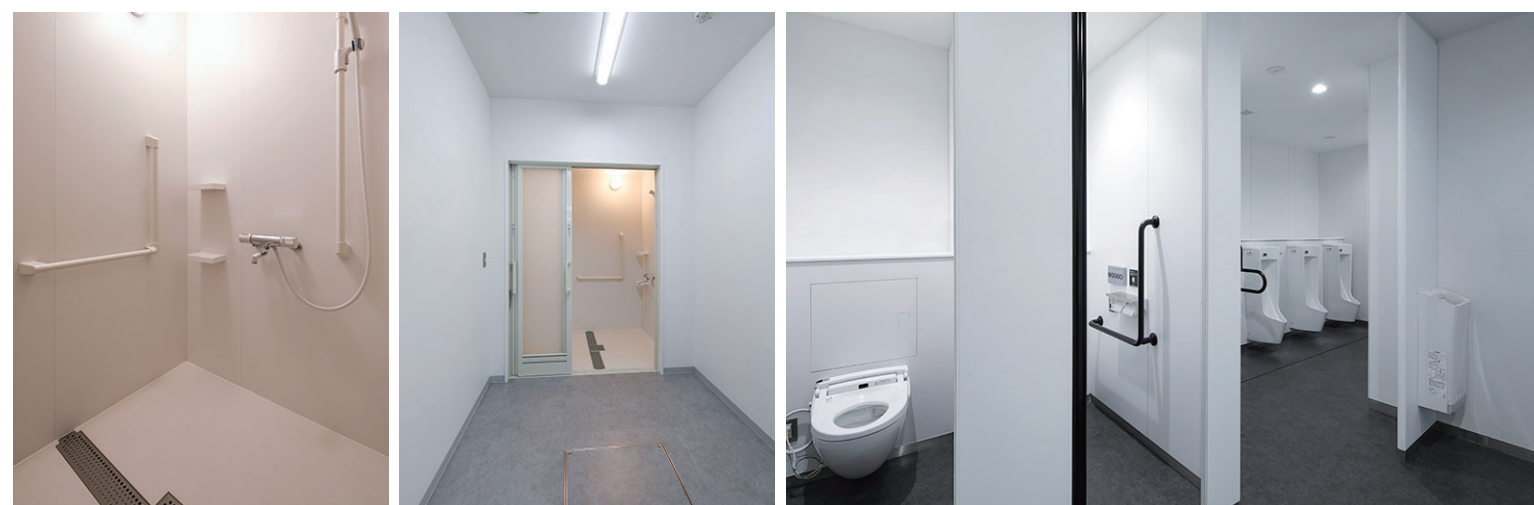
掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

### 共用シャワー室



共用エリアに設置されたシャワー室。4つのシャワーブースの他、洗面化粧台を備えている。

### 車椅子用シャワー室



車椅子ユーザーに配慮したシャワー室。前室や浴室には十分なスペースを確保。浴室への入り口も3枚引き戸を採用し、間口が大きく取れるようになっている。

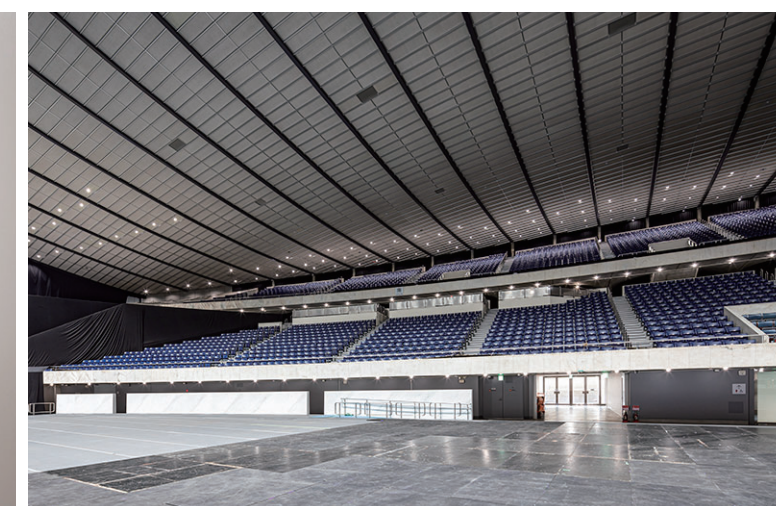
客席エリアと同様に、白と黒のコントラストがスタイリッシュなトイレ。安全性・快適性に配慮し、各所へ手すりを設置している。

### 特別室



特別室にはシャワーブースやトイレなどの水まわりを併設している。

### 内観



アリーナから見たスタンド席。



女性用トイレ 内観

## 国立代々木競技場 第一体育館 / 屋外トイレ

20世紀の名建築とも言われ、1964年の建設から数々の歴史を刻む、珍しい吊り屋根式の競技場

国際競技大会等の競技会場として安心安全に利用できるよう、地震に対する安全性を確保するための改修工事を実施。開場待ちの来場者が利用できる原宿門近くの屋外トイレには、災害などで断水が起きたときも、いつもと同じように衛生的に利用できるレジリエンストイレを設置している。



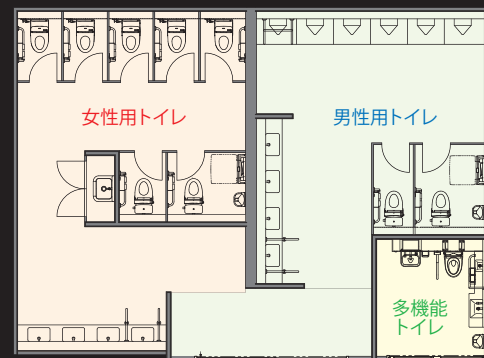
外観全景

### DATA

施主：独立行政法人日本スポーツ振興センター  
 設計：丹下・久米設計共同体  
 施工：清水建設株式会社  
 所在地：東京都渋谷区神南2-1-1  
 竣工：2019年9月

### 商品情報

- <一般トイレ>
- 大便器 : BC-P112SA・DT-PB150CH
- シャワートイレ : CW-PA11FL-NEC
- 小便器 : U-A51AP
- 洗面器 : L-2250-H
- 自動水栓、水石けん入れ : AM-200CV1, KF-24HL-MB
- <多機能トイレ>
- 多機能トイレパック : PTWC-AC181R1WWG
- シャワートイレ : CW-PC12Q1-NECK-UR2-TU



平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

### トイレ入り口まわり



雨天でも濡れることなく出入りできるよう入り口には屋根を設置。車椅子使用者のために入り口までの段差を無くし、目の不自由な方のために触地図も備えている。

### 施設管理者様の声

国立代々木競技場は、今後も長く活用できる施設とするため、耐震改修等工事プロジェクトを実施しました。

このプロジェクトは、地震に対する安全性を確保するための改修工事のほか、誰もが安全安心に参加できる施設とするための改修工事としてバリアフリー化、セキュリティ機能強化、施設機能の安全対策を行いました。

既存の屋外トイレは、半地下となっており、階段を下りて利用するものとなっていたため、車いす利用ができない施設となっていました。そのため、バリアフリー化のための改修工事の対象としていました。

また、国立代々木競技場第一体育館本体も観客用トイレが地下部にあり、災害時に給水や電源の供給が止まった場合に使用できなくなる可能性がありました。

このことから、新しい屋外トイレは、バリアフリー化として車いすで利用できるように車いす利用を考慮した平滑化動線上に移動させるとともに、施設機能の安全対策として災害時に給水、電力が止まった場合でも使用できるトイレを採用することとしました。

国立競技場 企画調整役 国立代々木競技場プロジェクトリーダー／福手 孝人 様

### 多機能トイレ



ライニングの高さを揃え、すっきりした印象の多機能トイレ。室内にはオストメイトに配慮した流しも備え、開場までの待ち時間も安心。

### 配管



レジリエンストイレ下(女性用トイレ)

小便器下(男性用トイレ)

排水配管は洗浄水量1Lで使用しても排水横枝管内が詰まらないよう施工。下水道へ汚水放流が出来ない時にはB2Fに設けた汚水ピットに汚物を貯留できる。

### 男性用トイレ



各所に手すりを設置し利便性や安全性に配慮。おむつ交換台などの幼児用器具を備えた広めブースを設け、多機能トイレからの機能分散を図っている。大便器は平常時は5L/断水時は1Lに洗浄水量の切り替えが可能なレジリエンストイレ。帰宅困難者の受け入れが想定される中、いつも通りのトイレを利用できるように整備されている。

【その他】jir\_hoka\_se\_1904c